

あての木園だより

『尊厳』『共生』『向上』の実現に向けて

平成26年1月号

社会福祉法人 輪島市福祉会 あての木園

特別養護老人ホーム、短期入所、デイサービス、訪問介護、訪問入浴介護、居宅介護支援、在宅介護支援センター、配食サービス

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地

☎ (0768) 26-1661 FAX (0768) 26-1751

メール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち

育てよう 思いやりの心～

去る 11 月 23 日（土）に金沢地方法務局輪島支部、輪島人権擁護委員協議会の皆さん、人権イメージキャラクター 人 KEN まもる君・人 KEN あゆみちゃんが来園し交流を図りました。

今回の訪問は 12 月 4 日～10 日の第 65 回人権週間の PR の一環として行われ、ギターの演奏に合わせて『上を向いて歩こう』を歌い、人権を考える紙芝居、まもる君とあゆみちゃんと一緒にリズム体操を行いました。

輪島人権擁護委員協議会には当法人の前田理事、平谷評議員もおいでになり、最後に前田理事、平谷評議員から利用者の方に励ましの言葉を頂きました。

子どもの人権 110 番（フリーダイヤル）

0120-007-110

女性の人権ホットライン（全国共通ナビダイヤル）

0570-070-810

みんなの相談 110 番（全国共通ナビダイヤル）

0570-003-110



■□■ 年末神棚お祓い ■□■ 11月28日（木） 大食堂にて

今年も残すところあとわずか。

山崎神主（三井町興徳寺）が来園され、神棚のお祓いをしてもらい、今年 1 年の無事と来年の無病息災を祈念しました。来年も良い年でありますように。



長 寿 う ど ん の 贈 り 物

輪島飲食業組合の皆さんから心も体も温まる『長寿うどん』を頂きました。

11月25日(月)輪島飲食業組合の皆さんが来園され、入居者や短期入所利用者、デイサービス利用者と職員の約250人に長寿うどんを振舞いました。

沖崎眞摯組合長ら15人が手際よくうどん(元気ラーメンで製麺したもの)をゆで、手作りのだし巻きやネギ、かまぼこをのせて勧めました。

大変おいしく頂きました。



思 い 出 の 写 真

輪島市立三井中学生（全校生徒）と最後の交流会

来年 3 月に廃校となる三井中学生の皆さんと最後の交流会を行いました。（12 月 3 日）



■ □ ■ ご家族の皆様へ ■ □ ■

平成 25 年中は大変お世話になりました。

平成 26 年も皆さんにとって良い年でありますように。

社会福祉法人 輪島市福祉会 役職員一同

北陸中日新聞 平成 25 年 12 月 5 日より

理事長 総理大臣表彰 受賞！！

新聞より抜粋

輪島市消防団長の中山勝さん（76）一町野町寺地一が消防団 210 年・自治体消防 65 周年記念大会（日本消防協会、全国消防長主催）の記念表彰で、内閣総理大臣表彰を受けた。

中山さんは「50 年近く住民の安全と安心のため、どうあるべきかを考えてきた。今後の経験を生かし、持てる力を発揮したい」と語った。梶市長は「活動が評価された。知識や経験を指導に生かして」と呼びかけた。

中山さん 総理大臣表彰

輪島市消防団長 決意新た

輪島市消防団長の中動が評価された。知識あつた。内閣総理大臣中山勝さん（76）一町野町寺地一が消防団 210 年・自治体消防 65 周年記念大会（日本消防協会、全国消防長主催）の記念表彰で、内閣総理大臣表彰を受けた。四日に市役所を訪れ、梶文秋市長に報告した。

中山さんは「50 年近く住民の安全と安心のため、どうあるべきかを考えてきた。今後の経験を生かし、持てる力を発揮したい」と語った。梶市長は「活動が評価された。知識や経験を指導に生かして」と呼びかけた。

中山さんは一九五九（昭和三十四）年入団。八三年から副団長、二〇〇〇年から現職。一〇年から二年間は消防協会長を務めた。副団長は松瀬晴行。

団長の半分を足して十五年以上になるなどの条件がある。

中山さんは一九五九（昭和三十四）年入団。八三年から副団長、二〇〇〇年から現職。一〇年から二年間は消防協会長を務めた。副団長は松瀬晴行。



内閣総理大臣表彰を受け、梶市長（手前）に喜びを報告する中山さん＝輪島市役所で

■□■ 介護フェスタわじま ■□■

日時 平成 26 年 1 月 11 日（土曜日）午前 11 時～午後 3 時 30 分（開場 10 時 30 分）
場所 輪島市門前会館：門前町走出 6 の 92 の 2（☎ 42-0916）
入場 無料

特別講演会 13 時 30 分～15 時

自宅で大往生 住み慣れた地域で最後まで生きる ～寄りそ医からの提言～

（講師） 中村伸一先生 おおい町国保名田庄診療所（自治医科大学地域医療学 臨床教授）



福井県北部の三国町（現・坂井市）出身。自治医科大卒。1991 年に福井県の最南部、名田庄村（現・おおい町）にある国保名田庄診療所に赴任。96 年から 2 年間、福井県立病院外科に勤務し、名田庄診療所に戻る。99 年から 6 年間、名田庄村保健福祉課長を兼務。介護支援専門員（ケアマネ）の資格を持ち、介護・福祉にも詳しい。09 年、NHK の番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」で働きぶりが紹介された。趣味はハードロックを聴くこと。学生時代はバンドのボーカルだった。昭和のプロレスを見るのも楽しみ。故・ジャイアント馬場のファン。家族は妻と息子 3 人。

その他のイベント

- 配食サービス・お弁当紹介（特別養護老人ホーム あかかみ）・・・1 階
- 栄養補助食品の展示・紹介（市立輪島病院）・・・1 階
- 福祉用具の展示（ライフサポート）・・・3 階
- 健康相談・血圧測定・介護相談・・・2 階
- 骨密度測定・介護予防事業の紹介・・・2 階
- のっぴー体操（ケーブル TV 版）放送など
- 劇「わたの気持ちわかってくだ」劇団 ゆきわりそう 11 時 30 分～12 時・・・3 階
- 認知症予防 O×クイズ 12 時 30 分～13 時・・・3 階
- 介護サービス利用者の作品展示・・・2 階
- パン・カレーライス・コーヒー等販売（NPO 法人夢かぼちゃ、ニューフルカワ）